

令和7年度 指定管理者評価結果票

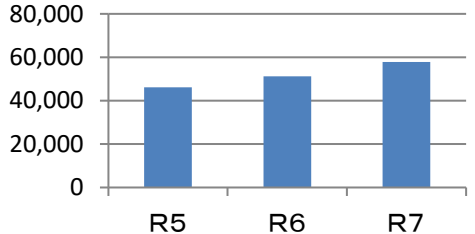
所 管 課	健康福祉部 障害福祉課
評価対象期間	R7.4.1 ~ R8.3.31

1 基本情報

施 設 概 要	名 称	岐阜県福祉友愛プール
	所 在 地	岐阜市鷺山2563番地18
指 定 管 理 者	名 称	一般社団法人岐阜県障害者スポーツ協会
	構 成 員	—
	所 在 地	岐阜市下奈良2丁目2番1号
	指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31
指 定 管 理 業 務 の 内 容		・プールの使用の許可等に関すること。 ・プールを活用した障がい者のスポーツ活動の指導及び普及に関すること。 ・プールの維持管理に関すること。 ・プールの利用者への便宜の供与に関すること。 ・プール利用の促進に関すること。

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
R5	46,120
R6	51,274
R7	57,833



R5	R6	R7
46,120	51,274	57,833

3 令和7年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	110,817
利 用 料 金	6,840
指定管理料	103,824
そ の 他	153
支 出 計	110,473
人 件 費	23,914
施設管理費	84,281
そ の 他	2,278
差 引	344
納 付 金	0

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・常に思わぬ事故に即適切に対応し、重大事故につながらないようにすべき。	・定期的に専門家による救急救命訓練を実施し、日頃から役割分担を明確にし、業務委託業者と連携のうえ、常に有事に備える。
・利用者からの個人的な意見の対応も良いが、もう少し幅広い意見の集め方もあった方が良いのではないか。	・利用者からの幅広い意見を徴取するため、アンケート調査を実施する。実施時期については、令和8年度からの限定的な一般開放に合わせて寄せられた意見を中心に集約できる時期とし、なるべく早期の実施を見込んでいる。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.2	・光熱水費等が上昇しているにもかかわらず、施設を維持している点は大きく評価できる。 ・10年目を迎え、修繕の件数・費用が増える中、多彩な行事を企画し、目標を上回る利用者数・収支状況は高く評価できる。 ・プール利用の促進はある程度結果が出ているので、もっと会議室についてもPRしていただきたい。
設置目的の達成状況	4.6	・イベントの企画等を積極的に行っている点はとても評価できる。 ・障がい者、高齢者とも順調に増えているのは日頃の努力・工夫によるものと思われる。それにより収支の改善も行われている。 ・設置目的が達成できたかは利用者からアンケートを取ると、より明確になるのではないか。
公共性の確保の状況	4.4	・遠隔地へのバス運行助成は効果的である。 ・障がい者や高齢者の健康づくり、体力づくりのため、いろいろな教室が開かれていて良いと思う。 ・苦情・要望をしっかり受け止めていることも評価できる。
経営状況	4.2	・光熱費等様々な節減努力が評価できる。 ・光熱費の増大は仕方がないことだと思う。それ以外では節減努力がされており評価できる。
派生的効果	4.2	・プールやトレーニングルーム以外に関するイベントの実施や、他施設・特別支援学校と交流など本来の目的以外でもこの施設に足を運ぶ機会を作っていることが評価できる。 ・利用者数の増加による安全、監視の確保を厳にお願いしたい。

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
S	・協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。 ・各種教室の積極的な開催等により障がい者スポーツの普及に努めている。 ・他施設や特別支援学校との交流など様々な取組により施設利用の促進を図っている。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する